

社会福祉法人 六三四 令和2年度
監査報告書

社会福祉法人 六三四

監査報告書

令和3年5月19日

社会福祉法人六三四
理事長 山口 明 殿

監事 川、室 謙二
監事 濱崎 一郎

私たち監事は、令和2年4月1日から令和3年3月31日までの令和2年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上のことにより、当該会計年度に係る事業報告等（事業報告及びその付属明細書）について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類（計算書類及びその付属明細書）及び財産目録について検討いたしました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告等は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算関係書類及び財産目録の監査結果

計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認めます。

(3) その他付帯意見

別紙

3. 監査実施日及び場所

- ① 監査実施日 事業・財務：令和3年5月19日
- ② 場所 社会福祉法人六三四本部

別紙1

監査報告その他付帯意見

令和3年5月19日

社会福祉法人六三四

理事長 山口 明 殿

監事 久、室 謙二 

監事 渡崎一郎 

意見(事業)

- 1、 各事業所とも「ヒヤリハット報告書」「トラブル報告書」等の様式を整えられているが、それらについて職員の共通認識にして、事故防止につながるようにすること。

意見(財務)

- 1、 勘定科目の仕訳が拠点によって統一されてないものがあったので法人で統一すること。
- 2、 予算超過をしている科目だったので、補正又は流用によって適正な予算管理を行うこと。